

最期の3日を「ご通して」た人の葬儀。屋上の「聖家族礼拝堂」に並ぶ遺影の表情は、どこかなごに満ちている。東京・山谷



フロントランナー

きぼうのいえ 運営 **やまもと まさき** 山本 雅基さん(46歳)、**みえ** 美恵さん(52歳)

どんな人も死を全うできる

雅基さんが父の定期預金を担保に銀行から借りたお金で、美恵さんの貯金を頼りに約1000平方メートルの土地を購入し、「きぼうのいえ」を開いたのは2000年10月。多額の借金を抱えるの船出は「ひぼう(無謀)のいえ」ともゆされたが、1100人あまりを看取った。父の転勤で小学校を転々とし、行へ先々でいじめにあった雅基さんは、大学の通信制に在籍していた88年、日航機墜落事故で恋人を失った男性が帰郷する姿を見て「悲しみの底に沈む

下」と呼ばれる閉鎖宿所が立ち並ぶ東京・山谷、かつての労働者の街を覆う高層化の陰は濃い。「東京タワーを建てたのが自分の元ひ孫男性は」とうに幼歳を覚えていた。屋上に礼拝堂が設けられた4階建て21室の「きぼうのいえ」は、未婚がなんと深刻な別居を抱え、身寄りも行き場もない人たちの暮らすみかた。1部隊にいたという過去を持つ500丁を脱走した「731人も。多くは薬での縁も切れている。それで、開かれた日には女性ボランティアに肩を貸してあげていながら、買い物や散歩に出かけ、「そのとき」が来る。スタッフみんなに賢明な歌を歌ってもらい、無形車に乗られて街を出る。人生の終幕に「よし、ようやく人肌のぬくもりに包まれるかのうらた。エキボウの「おじさま」に「おじさま」の死と全うの光輝は、初めのうち「え、うさん臭い受け止めたが、やがて「ご」さされたのは、たれ死か」とつぶやいては、奥層もあつ悪をも癒え始めた」と雅基さん。死も「新しい生の形」ならべ、と。

「きぼうのいえ」で健忘されるのは、自分の人生に「ご」を付けたのかという入居者の気持ち。ここでは、奥層もあつのお酒も、自由だ。向かいのバチ「11層」を愛するスタッフが「死は、みんな花見にきてく。故郷の能登までスタッフに泊旅行を兼ねた人もいる。いへひあがが「いへひあがが」旅立つとき、最初に美恵さんがかるる「ご」だ。その死生観は、山田洋次監督の「おとこ」で鶴瓶演じ弟を看取る家の主「ご」になった。「ご」人なも、きつと死を全うする人などという希望の光を一人でも多くの人に届けてもえれは、「ご」雅基さんは願う。

文・鈴木孝子
写真・小杉繁和
b3面に続く

be on Saturday

b2 beランキング 「奈良の寺社」
平城遷都1300年の古都で、ぜひ訪れたいお寺や神社は？ 読者が選んだトップはあそこ。



キミの名は 維新號 売れ筋拜見 知って安心

b3 サザエさんをさがして ドロップ街 磯田道史この人その言葉 益田鈍翁

b4 be report 顔識別 柳井正コラム 逆風満帆 岡村隆史 mo@china

b5~7 (抜き取ってご利用ください) 週間テレビ 片瀬那奈さん/番組表

b9 家計診断 ネット生保は安い？ 山科まんが 勝間和代コラム フジマキに聞け 再読ガイド

b10 be between ツイッター興味ある？ 悩みのつぼ 上野千鶴子 いわせてもらお

b11 てく的生活入門 簡単に作れるPDF デジカメ入門 ポートレート パソコン入門

be e1・2 うたの旅人 「私を野球に連れてって」 米大リーグで、7回表の後に必ず、ファン総立ちで大合唱するこの曲。その「伝統」の源流を、ニューヨークとシカゴを訪ねた。

e3 やさい流 サバと新ジャガのグリル 作家の口福 江國香織 近藤典子家事の花道

e5 ひけつ ビラティス 日野原コラム 元気のみみつ 生瀬勝久さん

e6 今さら聞けない+ 混合ワクチン のちゃんD0科学 ポテトチップはイモ何個

e7 ベルばらKids 高橋睦郎花をひろう パズル 迷路、クロスワード、数独

フロントランナー

(b1面から続く)

「本当の悲しみ理解したい」「たぶん自分のため」

山本 雅基さん、美恵さん きぼうのいえ

— 身寄りのない人のための「ホスピス」とは、どんなものですか。
 雅基 正しくは国が定めるホスピス(緩和ケア病棟)ではなく、在宅患者へのケアを行っている医師や看護師の訪問診療・看護を受けられる住宅です。しかもホスピスというのは「死を待つ場所」というイメージがありますが、ここはあくまで人生の終幕に向けて生き直す場。

収支に目をつける

— 運営するうえでモットーにしていることは？
 雅基 経営的には、いまも大赤字です。大部分は人件費。入居者が受給する生活保護費の範囲内でまかなえればいいですが、人が手を尽くすことは三度の食事から入浴、服薬し、心をケアすることが、この最大の

— 運営するうえでモットーにしていることは？
 雅基 経営的には、いまも大赤字です。大部分は人件費。入居者が受給する生活保護費の範囲内でまかなえればいいですが、人が手を尽くすことは三度の食事から入浴、服薬し、心をケアすることが、この最大の



東京・隅田公園での花見は、飛び入りで加わるボランティアらで大いにぎわった

の特長なんです。ですから、収支のバランスにあえて目をつけている部分もあります。年間千数百万円にのぼる赤字を後援会の会費や寄付金などで埋めているのが現状です。

美恵 ここには、口をきかない、目も開けてくれない、人間不信の塊みたいになって来る人もいます。そうした人には、何かをすることよりも、ただそばに寄り添うことの方が大事なんじゃないかと。根気よくかわっているうち、表情が穏やかになるんです。看護師時代と違い、こちらもそれでいいんだという感じになっていきます。人で医療的な側面だけでなく、ほほ笑んで受け止めることで、すごく安心するってこと、ありますよ。

— 大変なことも、多かったと。
 美恵 当初は、朝から食事をとる時間もなく、夜の12時すぎになってコンビニでお弁当を買って帰る具合。うとうとしかけると、「トイレが汚れているから掃除して」で、眠眠だつてぐぐとれませんでした。

雅基 4カ月くらいしてから、立ち上げのときのボランティアの人たちのほかに、スタッフとして働いてもらえる人を徐々に増やしていききました。ただ、1年半くらいは土日も休めず、たまに美恵さんと2人、外で数時間過ごすのが息抜きでした。でも帰ってくる、いなかっただ間に、いろんなことが山のように起きていて、結局、休んでいる意味がないという時期もありました。

— 雅基さんは著書で、入居者の心ないことは気持ち踏みにじられ、揚げ句の果てにその人に手を上げたと明かしていますね。それでも彼らに寄り添うのは「宿命」だと。なぜ、そこまで思えるのですか。
 雅基 スタッフのみんなも同じだと

— 美恵さんが怒る顔は、なかなか想像できませんが、切れることもあるんですか。
 美恵 うふふ(笑い)。

雅基 この人の場合、正論なんです。不満ならたらの入居者を前に、体が苦しくて私たちに当たるのは分かりますが、そうやって不満ばかり言うのではなく、感謝するところも学んだ方がいいと思えます。切れても賢明なんですね(笑い)。

— この間のもっとも大きな収支は何ですか。
 雅基 入居者の中には、年単位で滞在する人もいれば、来た翌日に亡くなるという人もいます。体の痛みや苦しさを感じていることもありますが、われわれや世の中に視線を向けたまま死んでいった人は一人もいない、と言えることです。

— 目も開けてくれない、人間不信の塊みたいになって来る人もいます。そうした人には、何かをすることよりも、ただそばに寄り添うことの方が大事なんじゃないかと。根気よくかわっているうち、表情が穏やかになるんです。看護師時代と違い、こちらもそれでいいんだという感じになっていきます。人で医療的な側面だけでなく、ほほ笑んで受け止めることで、すごく安心するってこと、ありますよ。

正論で「切れる」

— 目も開けてくれない、人間不信の塊みたいになって来る人もいます。そうした人には、何かをすることよりも、ただそばに寄り添うことの方が大事なんじゃないかと。根気よくかわっているうち、表情が穏やかになるんです。看護師時代と違い、こちらもそれでいいんだという感じになっていきます。人で医療的な側面だけでなく、ほほ笑んで受け止めることで、すごく安心するってこと、ありますよ。

— 目も開けてくれない、人間不信の塊みたいになって来る人もいます。そうした人には、何かをすることよりも、ただそばに寄り添うことの方が大事なんじゃないかと。根気よくかわっているうち、表情が穏やかになるんです。看護師時代と違い、こちらもそれでいいんだという感じになっていきます。人で医療的な側面だけでなく、ほほ笑んで受け止めることで、すごく安心するってこと、ありますよ。

皆を支えるユーモア

「疑似的かもしれないが、そこには病院にはない家族的な温かみがある」。山谷の無料診療所で路上生活者らを診療する医師本田田さんの「きぼうのいえ」評だ。

途上国の医療を支援する非政府組織(NGO)代表で、勤務する浅草病院で年間200~300件、路上から救急車で運ばれてくる患者を診る。

出合いは前任の病院長時代。ドヤに拒まれた病院に逆戻りするしかなかった末期がん患者を受け入れてもらった。「親身の世話ばかりか、ここなら鎖骨の下に管をさして栄養を送り込んでいるような患

者も安心して任せられる。入居れる人は、とてもラッキー」映画「おとうと」を共同執筆した脚本家、平松恵美子さんは「きぼうのいえ」を初めて訪ねたときのこと忘れられない。降ってわいた入居者行方不明の事態に、「警察に行ってくださいから」と、軽やかに自転車を出ていった美恵さんに圧倒された。壮絶なドラマもあるいくつかの死と向き合いながらも、陰鬱さをみじくも感じさせないこの家や雅基さん、スタッフを支えているのは、そんな美恵さんが醸す「ほわっとしたユーモア」だとみる。

チェックポイント

プロフィール



★雅基さんは東京都墨田区生まれ。95年、上智大神学部卒。卒業後は長期入院する子どもの家族が病院近くで滞在できる宿泊施設の設定・運営に携わる(写真右)。

★美恵さんは長野県伊那市生まれ。79年、都内の看護専門学校を卒業後、心臓病の専門病院などに勤務(同左)。91年、編集者に転じ、医学・薬学系の出版物、看護学生向けの雑誌の制作に携わる。

★2001年、上智大の社会人講座で2人が出会う。02年に結婚。同10月に東京・山谷に「きぼうのいえ」を開設。

◆次回は、世界のトップブランド、ルイ・ヴィトンのCEOイブ・カルセルさんの予定です。

